

設立10周年を祝して

警察庁生活安全局
生活安全企画課長 鈴木 三男

全国読売防犯協力会の設立10周年に当たり、心からお祝いを申し上げます。

貴協力会におかれましては、2004年(平成16年)の設立以来、各都道府県警察と防犯協定を締結され、安全・安心なまちづくり

に積極的に取り組んでいただいておりますことに、心から敬意を表します。

さて、昨今の治安情勢は、官民一体となった犯罪抑止対策により数値面では改善傾向にある一方で、子供や女性、高齢者が被害者となる犯罪が多発しているほか、サイバー犯罪など新たな脅威が発生している状況にあります。

こうした情勢の中、地域に密着した各種防犯活動、防犯意識の高揚に向けた防犯川柳コンテストなど、様々な活動の展開による貴協力会の御活躍は、大変心強く感じております。

引き続き、地域社会の安全・安心のために御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協力会のますますの御発展と皆様の御健勝・御多幸を

祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

全国読売防犯協力会
設立10周年を祝して

警視庁
生活安全部長 藤本 隆史

全国読売防犯協力会が発足10周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴協力会は、凶悪犯罪の多発や地域の防犯力の低下などの社会情勢をいち早く察知され、「治安再生」を図る目的で、2003年(平成15年)に東京23区と多摩地区における読売防犯協力会の発足の後、2004年(平成16年)に全国読売防犯協力会を設立されました。

爾来10年の長きにわたり、業務あるいは自主防犯活動を通じて、地域における子供、女性、お年寄りの見守りと安全に尽くされたほか、振り込め詐欺、万引き、インターネット犯罪などに対する防犯活動を積極的に展開しながら地域に貢献し、犯罪の被害防止等に多大な成果を上げてこられました。

ここにその御尽力に対し、深甚なる敬意と感謝を表する次第であります。

さて、都内における刑法犯認知

件数は2003年(平成15年)から11年連続で減少し、着実に治安は回復してきております。

これは、貴協力会をはじめとし、地域住民、事業者、関係団体、自治体等の皆様の地道な活動の賜であると確信しております。

しかしながら、近年においては、振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺、子供や女性を狙った犯罪、金融機関やコンビニ等を狙った強盗事件、ストーカー・DV事案、さらにはサイバー犯罪が多数発生し、我が国の治安を脅かしかねない課題となっております。

このような情勢の中、警視庁では、首都東京の安全安心を守るため、官民一体となった犯罪抑止活動を今後とも強力に推進してまいります。

どうか貴協力会におかれましても、この意義深い設立10周年を契機にさらに結束され、地域防犯の中核として地域を見守りながら、安全・安心なまちづくりのため、地域に根ざした活動を更に推進していただきますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、全国読売防犯協力会の益々の御発展と皆様方の御健勝を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。